

現場から学んだ「段取り八分」仕事も家事も



七浦建設株式会社
nanaura construction co.,ltd

(那須支部)

みずむら ふみ
水村 文美



資格は、愛犬家住宅コーディネーター等

子供の頃から絵を描いたり、小さな模型や小物を作ったり、母や姉が買ってきたインテリア雑誌を真似してしょっちゅう部屋の模様替えをしたりすることが大好きで、中学生になる

までには、将来はデザインに関する仕事に就きたい、と思っていました。

生まれ育った千葉県の普通科の高校を卒業後、短大のデザイン科に進学し、室内デザイン・家具インテリアデザインなどを学びました。

その後は地元のマンション専門のリフォーム会社、住宅建材メーカーのショールームで働き、栃木県に移住後は、不動産会社に就職しました。しばらくして同会社の注文住宅部門へ配属され、注文住宅を建てられるお客様の夢を伺い、それを形にしていく現場との橋渡しとしての役目を担う仕事に従事しました。

本格的に「現場」に関わって仕事を始めたのもその頃からで、何もないところから、自分が初めて提案した住宅が出来上がっていき、その後お客様の新しい暮らしが始まる様子を見て、感動とやりがいを感じたと同時に、責任感に押し潰されそうな気持ちになったことを今でも覚えています。

現在お世話になっている七浦建設では、住宅リフォーム部門スタッフとして、リフォームを検討されているお客様の要望を伺い、プランニング、そして現場管理を行っています。

リフォームと、注文住宅の違うところは、「今あるもの」を利用しなくてはならないところです。難しいと感じることもしばしばあります。しかし、私が昔から心がけていること、それは「段取り八分、仕事二分」という動き方です。お客様の貴重な時間をいただいているやりと

りを漏れなく現場に伝える、ただ伝えるだけではなく、毎日忙しい業者さんにも正しくわかりやすく伝える、そしてお客様にもわかりやすくお返しする。毎日その繰り返しのような気がします。人に物事をお願いする、伝えるには、やはり事前の段取りが必要で、それが出来て初めて仕事がスムーズに動くのだと思っています。それから仕事はもちろんですが、家に帰ってからの主婦業の時間も、日々情報収集は欠かせません。建築関係のみに囚われず、日常生活に関わるいろいろな場面で常にアンテナを出し、アイデアや知識を積極的に吸収し、お客様との会話や商談に活かしています。

今は、ものづくりに興味のある女性はたくさん居ますが、それではいざ建設業へ！となると、まだまだどうしても二の足を踏んでしまう方が多いと思います。しかし私は建設業こそ、女性ならではの繊細さが必要な業種だと思っています。これからは業界・社会全体が、もっともっと協力して、ひとりでも多くの女性が活躍でき、魅力ある業界になってくれることを心から望んでいます。



現場にて



好きなアーティストのライブへ!



休日旅先にて(北海道 小樽市)

建設工事のご相談は、お近くの建設業協会各支部にお気軽にお問い合わせください。



一般社団法人 栃木県建設業協会

〒321-0933 栃木県宇都宮市築瀬町1958-1

TEL.028-639-2611(代) FAX.028-639-2985 URL <http://www.tochiken.or.jp/>

- 宇都宮支部/TEL.028-636-5221
- 鹿沼支部/TEL.0289-65-2020
- 日光支部/TEL.0288-54-0140
- 芳賀支部/TEL.0285-82-2051
- 下都賀支部/TEL.0282-24-5420

- 塩谷支部/TEL.0287-43-0142
- 那須支部/TEL.0287-22-2124
- 烏山支部/TEL.0287-82-3161
- 安蘇支部/TEL.0283-24-3838
- 足利支部/TEL.0284-71-0044

